

鳥栖市教育委員会 議事要旨

1 会 議 名

教育委員会 2 月定例会

2 開 催 日 時

令和 3 年 2 月 17 日 (水) 9 時 00 分開会 10 時 25 分閉会

3 開 催 場 所

鳥栖市役所 3 階第 1 委員会室

4 会 議 の 公 開

一部非公開

5 出 席 委 員

天野教育長、古澤委員、吉原委員、戸田委員、副田委員

6 出席事務局職員

白水教育部長、青木次長兼教育総務課長、中島学校教育課長、犬丸学校給食課長兼学校給食センター所長、松隈生涯学習課長兼図書館長、古賀学校教育課参事兼課長補佐兼教育指導係長兼指導主事、日吉学校教育課参事兼指導主事、竹下生涯学習課参事、立石教育総務課長補佐兼総務係長、八尋生涯学習課長補佐兼生涯学習推進係長、辻教育総務課教育支援係長、長野学校教育課インクルーシブ教育推進係長、石丸学校給食課学校給食センター係長、久山生涯学習課文化財係長、中溝生涯学習課図書係長、城島教育総務課主査

7 傍 聴

1 人

8 経 過 報 告

1 月定例会以降の経過報告

9 議 事 録 承 認

1 月定例会の議事録承認

【承認】

10 議事及び審議結果

議案第 1 号 議会の議決を経るべき議案の原案について
(令和 2 年度鳥栖市一般会計 教育委員会所管補正予算) 【承認】

議案第 2 号 議会の議決を経るべき議案の原案について
(令和 3 年度鳥栖市一般会計 教育委員会所管当初予算) 【承認】

議案第 3 号 鳥栖市育英資金奨学生の選考について 【承認】

議案第 4 号 G I G A スクール構想の実現に向けた計画について 【承認】

議案第 5 号 鳥栖市学校職員安全衛生管理規則の一部改正について 【承認】

議案第 6 号 鳥栖市教育委員会公印規程の一部改正について 【承認】

議案第 7 号 鳥栖市小、中学校運営支援室運営規程の一部改正について
【承認】

議案第 8 号 鳥栖市立小、中学校の管理に関する規則の一部改正について
【承認】

議案第 9 号 鳥栖市教育委員会教育長事務委任規程の一部改正について
【承認】

11 今後の予定等

教育委員会関連の主な行事について報告

12 次回会議予定

教育委員会 3 月臨時会 令和 3 年 3 月 1 日 (月) 8 時 30 分から

○天野教育長

皆さん、おはようございます。久しぶりの雪で本当に今日は寒くなりました。コロナの方は、県内の感染者も3日続けて0ということで、随分落ち着いてきたというふうに思っています。鳥栖市の方も1月は102例ほど出ましたが、2月に入って今のところ0というようなことで、非常によかったなというふうに思っています。今日からいよいよ医療従事者へのワクチン接種というようなこともニュースで出ておりましたけれども、各市町によってワクチンの対策室が立ち上がっているようで、接種に向けて一気に動き出すのではないかなというふうに思っています。私は高齢者ということで4月以降になると思っておりますけれども、ワクチンがうまく供給できるかということが非常に心配で、いつになるかなという気もしております。大変な1年になりましたけれども、令和2年度も残り僅かということで、いよいよ最終コーナーを回ったとこだというふうに思っています。感染防止の徹底を図りながらになりますけれども、緊張感を持って気を抜かず、まとめの学習、それから成績づけが学校はありますけど、一つ一つ丁寧に取り組んでいただきたいと思っています。

それからもう一つ、今異動事務が佳境に入っております。校長先生方によるヒアリングというか、面談を通して実施しているところです。先週新聞にも載っております公表もされましたけど、佐賀県は来年度3年生も35人学級を県単独でやるということになりました。御存知のように、今回学級編製の制度が変わりまして、2年生以降、令和7年までに向けて35人学級に取り組むということになってますけど、佐賀県の場合は来年3年生まで上げるということです。県単でということで、非常にこれは素晴らしい対応だなというふうに喜んでおります。新聞等による辞令についても、修了式の3月24日の朝刊に載せるということになっているようですので、これも3年ぐらい前からそういう形になったんですけれども、24日の修了式と辞任式を一気にできるということだなと思っています。

今日は議案も多くて、協議の内容も多いようですが、よろしくお願ひしたいというふうに思っています。それではただいまより、教育委員会2月定例会を始めます。まず、経過報告を青木次長お願ひします。

○青木次長兼教育総務課長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございました。経過報告について何か御質問等ありましたらお願ひします。いいでしょうか。はい。それでは次に行きます。

2 議事録承認ということで、議事録承認は別冊でまとめていただいておりますが、また何かありましたら執行部の方にお願ひしたいというふうに思います。よろしくお願ひします。

それでは、議案に入ります。議案第1号議会の議決を経るべき議案の原案について、令和2年度鳥栖市一般会計教育委員会所管補正予算についてお願ひいたします。はい、青木次長。

○青木次長兼教育総務課長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございました。非常に減額が多いような状況になっておりますけれども、委員の皆様から御質問・御意見等お願ひします。委員の皆様はどうでしょうか。いいでしょうか。はい。ということで、第1号の補正予算に絡む3月の議会の議決を経るべき議案の原案について御了承いただくということで、よろしくお

願います。

それでは、議案第2号議会の議決を経るべき議案の原案について、令和3年度鳥栖市一般会計教育委員会所管当初予算についてお願いいたします。はい、青木次長。

○青木次長兼教育総務課長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございました。新規事業を含めて3億円ぐらいの増加があっているような状況でございます。これは令和3年度分の一般会計の内容ということで、これが教育委員会としては一番中心になるということになります。委員の皆さん、時間はどれだけかかっても結構でございますので、しっかり意見等ありましたらお願いします。はい、副田委員。

○副田教育委員

10ページの学校教育費のところですが、防犯カメラ設置工事費ということで、先ほど小学校の通学路に防犯カメラを設置する費用ということでしたが、防犯カメラを何台ぐらい、そして、1台当たりいくらぐらいして、どの辺に設置するのかというのが計画的に大体分かっているのでしたらお教えいただきたいです。

○天野教育長

はい、辻係長。

○辻教育総務課教育支援係長

防犯カメラ設置工事費につきましては、各小学校の通学路に1台ずつで計8台を予定しています。学校の先生方と教育委員会とでどこに設置するかという場所の選定をさせていただいて、そこに毎年小学校区に1台ずつということで、令和元年度から令和4年度の4年間で設置をする予定となっております。令和3年度は3年目ということで、また同じように学校と教育委員会で通学路の必要なところを検討させていただいて設置をします。大体1台につき30万円ぐらいで設置を予定しています。令和元年度、令和2年度も1台30万円ぐらいで設置をさせていただいております。

○天野教育長

はい、補足ということで古賀参事。

○古賀学校教育課参事兼課長補佐兼教育指導係長兼指導主事

一部補足をさせていただきます。設置箇所につきましては、学校、それから地域の方、主に交通対策協議会とかと相談をして、学校側から設置希望箇所をあげていただきます。その希望があがってききましたら、地域の区長さんとかとの確認をとり合いながら設置箇所を決めていくということになります。今年度につきましては、それぞれ希望を聞いた上で設置をして、来年度また希望をとる予定にしております。今現在学校区ごとに2基ずつ付いている状況でございますので、先ほどありました令和4年度までの県の補助事業を活用しながら、設置予定ということで進めているところでございます。以上です。

○天野教育長

はい、ありがとうございました。副田委員さんいいですかね。

○副田教育委員

はい。ではまた設置箇所が決まりましたら、御連絡をお願いいたします。ありがとうございました。

○天野教育長

他に。はい、吉原委員。

○吉原教育委員

はい。コロナ対策費、感染症対策費として、人的なものの方はサポートで入られるということで説明を受けておりますが、16歳未満はワクチンを打たないという国の方針というか、今そういうふうになっております。後々子供たちにまた感染症が拡大するのを予防するためのコロナ対策費というのは、当然管理費の中から持ってこられるのかなと思うんですけども、保育園によってはウイルス除去空気清浄機みたいなものを置いてあるところもありまして、これから梅雨時期とか夏場とか、窓を開けにくいというか、換気をしにくい时期的なものも来ると思いますがけれども、そういう除去機みたいなものを設置するようなお考えがあるようであれば、感染症対策のための消耗品じゃなくて、機械的なものを設置される計画もあるのかどうかお話を聞かせてください。

○天野教育長

はい、青木次長。

○青木次長兼教育総務課長

はい。空気清浄機とかいう話もお聞きはしますけれども、ちょっと個人的に調べたところでは、空気清浄機にもいろんなものがあります。それと、もう一つ空間消毒みたいなものがありますけれども、空間消毒みたいなものは人体に逆に悪いような話も聞きますので、いろいろと情報は集めておりますけれども、今具体的にそういった空気を浄化するような物の設置というのは予定しておりません。

○天野教育長

はい、吉原委員。

○吉原教育委員

はい。であれば、要は雨が強いときとか、天候が悪いときですね。また、例えば台風に近いような強風とか、豪雨が合った場合の換気はどういうふうにするのかというのを、学校側に説明をされてあるのかどうか、お話をお願いします。

○天野教育長

はい、古賀参事。

○古賀学校教育課参事兼課長補佐兼教育指導係長兼指導主事

まず、今質問にありました学校の換気についてです。学校の換気につきましては、各学校にお願いをして廊下側の1か所、それから対角線上にある外側の1か所、対角線上に常時開けておくことで換気を行うということをやっております。当初は全ての窓を開けるというところでありましたけれども、その後スーパーコンピューターの試算とか、それから学校の新しい生活様式、こういったところを参考に、現在学校においては常時対角線上に開けるというところで換気の徹底を行っているところでございます。これが先ほど言われた風の強い日とか、雨の強い日とかということにつきましては、現在、幸いにしてそういった日は休校ということになっていまして、具体的にはそういったときの対応は発生していませんが、とにかく換気につきましては対角線上に開けること、ここを基本としております。もし雨風が強い場合は、風はどうか分かりませんが、雨につきましては軒っついでいうところで現在のところ降り込みまではあっておりませんが、もしそういった時は、外側を閉めたにしても廊下側は必ず開けるということで対応をしているところでございます。換気対策は以上でございます。

○天野教育長

吉原委員。

○吉原教育委員

ただ、学校によっては鳥栖中学校が自分のよく知ってる学校なんですけど、廊下側の窓のすぐ下に道具を置いてあるわけですよ。雨が急に降った場合とかかなり濡れたりとかしますんで、その辺を十分注意されるように、各学校の事情もあるでしょうけれども言うておられた方がいいかなと思います。

○天野教育長

はい、ありがとうございます。他に。はい、古澤委員。

○古澤教育委員

はい。ちょっと初歩的なことをお尋ねして申し訳ないんですけど、予備費というのは教育費の中では計上されてないんですけど、市全体の中で計上という形でしょうか。今の吉原委員の話の中でも、当初想定してなかったけどやはり急遽必要になったとか、そういう部分も出てくるので、消耗品費とか持つてる予算の枠以外に、予備っていうことですから、何かのときのための費用というのは出来たら独自でいくらかでも、100万でもとっておかれたらというふうに思ったものですから。

○天野教育長

はい、青木次長。

○青木次長兼教育総務課長

はい。例えばうちは教育部でございますけれども、部ごとに予備費はございません。鳥栖市全体としての予備費という形であります。

○天野教育長

はい、古澤委員。

○古澤教育委員

一般的にそうだったなというふうには思っただけなんですけど、そういった中で各部から必要に応じて、これのためにこの分をいくらくださいということでやってあるのかなとは思ってたんですけど、抱えている子供の数、予算の規模からしても、一定あってもおかしくないのかなというふうに思ったものですから、今後、どこかで頭に入れとっていただけたらなと、その方が動きが早いんじゃないかなというふうに思いました。

○天野教育長

はい、ありがとうございます。他に。はい、吉原委員。

○吉原教育委員

学校給食センター費の中でちょっとお聞きしたいんですけど、先月ですかね、米飯の機械がちょっと調子が悪かったという話があがっておりました。センターが出来てもう6年か7年になるかと思うんですけど、機械関係の耐用年数というのが、ああいう機械物ですからあるかと思っております。メンテナンスというか、ある程度定期的に替えないかとか、そういう計画的なものがあればちょっと教えてほしいなと思います。

○天野教育長

はい、犬丸課長。

○犬丸学校給食課長兼学校給食センター所長

はい。学校給食センターにおける設備等の更新についてということでございまして、今10ページに学校給食センター費ということで計上させていただいております中に、令和3年度にいわゆる経年劣化といいますか、そういったものに対応するための修繕費や工事費、設備については業者に保守点検をお願いしてるところもありますので、そういった保守点検の内容をもとに令和3年度についても実施する必要

な予算については、計上をさせていただいているというところがございます。以上です。

○天野教育長

いいですか吉原委員。はい、古澤委員。

○古澤教育委員

図書館費についてお尋ねをいたします。きっちりと私が説明を聞いてなかったものですから申し訳ないんですけど、図書館の工事請負費、外装関係をなさるよう説明を聞いたように思いますけど、具体的に工事の内容と工期、それとコロナ等で図書館の利用も今年度は制限がかかったりしてたと思うので、また利用ができないような何とかとかいうふうなことがあるようであればどうかと思っておりますので、そこら辺は利用者に制限かかるかどうか、それも含めてお願いいたします。

○天野教育長

はい、松隈課長。

○松隈生涯学習課長兼図書館長

はい。図書館の来年度の営繕工事関係につきましては、まず図書館自体の外壁の改修工事、及び皆さん御存知のとおり、図書館の駐車場が今かなり劣化しているような状況ですので、その舗装工事が主なものになってきます。改修工事の方は5月あたりから半年間ぐらいかけてやって、そのあとに舗装工事を実施するというところで、大体舗装工事最終で2月ぐらいを目途に考えているところがございます。こういった外壁工事・舗装工事をする事によっての閉館とか、そういうのは考えておりませんのでよろしくお願いたします。以上です。

○天野教育長

コロナ対応ではどうですか。

○松隈生涯学習課長兼図書館長

今のところコロナ対応につきましては、はっきり申しましておはなし会とかもやっていないような状況でございます。こういったおはなし会につきましても、佐賀市、唐津市、基山町、みやき町、鳥栖市と久留米市がやっていないような状況です。今考えているのが、例えばおはなし会等につきましても時間を短縮したり、来ていただく人を予約制にするとか、図書館が今のところ視聴覚室が使えませんが、そういった従来やっていたことを人数制限して、どうにかやっていけないかというのを模索しているというようなところでございます。以上です。

○天野教育長

はい、ありがとうございました。古澤委員さんいいですかね。はい、他にはいいでしょうか。はい、吉原委員。

○吉原教育委員

はい。工事費の話が出ましたので、ちょっと10ページに戻って学校建設費です。田代小学校が大規模改造工事を行われるということで、エレベーターの設置を今後進めていくという話がありました。この田代小学校で実際にエレベーターを何基ぐらい付ける予定で話があるのか、分かれば教えてください。

○天野教育長

はい、青木次長。

○青木次長兼教育総務課長

はい。今お話がありましたように、小中学校は今後エレベーターを設置していくということで、大規模改造工事に合わせて設置していくことにしております。田代小学校は今回エレベーターを北側の教室棟に一基付けるようにいたしております。

○天野教育長

吉原さんいいですかね。一基つけるということで、これから全ての学校に付けていくことになるということです。はい、他にありませんか。委員の皆さんいいでしょうか。それでは、議案第2号の議会の議決を経るべき議案の原案、令和3年度鳥栖市一般会計教育委員会所管当初予算について御承認いただくということでよろしいでしょうか。はい、ありがとうございます。それでは、次に行きます。

議案第3号鳥栖市育英資金奨学生の選考についてを議題といたします。この議案につきましても個人に関する情報が含まれていますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定に基づき、非公開とし、後ほど審議することを提案いたしますがいかがでしょうか。賛成いただける方は挙手をお願いします。はい、ありがとうございます。3分の2以上の賛成をいただきましたので、この議案については後ほど非公開で審議をいたします。それでは次に行きます。

それでは議案第4号GIGAスクール構想の実現に向けた計画について、事務局より説明をお願いいたします。はい、青木次長。

○青木次長兼教育総務課長

(資料に基づき説明)

○日吉学校教育課参事兼指導主事

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございました。いよいよGIGAスクールの来年度に向けてということで、1人1台に完全になるということも含めて重要な計画になりますけれども、委員の皆さん、何か。はい、戸田委員。

○戸田教育委員

はい。活用目標についてお尋ねします。こちらには各クラス週2~3回程度の活用を行うということで、初年度ですので慣れてもらうということが大事なんだという先ほどの御説明だったと思います。どれぐらい使うのかっていうのはまさにこれからなんで分からないんですけれども、ここに目標として週2~3回程度っていうのに込めた思いというか、先生も手探りだし、父兄もどんな風に使われるんだろうっていうのは興味津々だと思うんですけれども、教育委員会として1つのメッセージとしてこれぐらいは使いましょうよということなのか、その思いみたいなところをお聞かせいただきたいのが1点です。

もう一つは、ちっちゃなことなんですけれども、②の休校時の活用としてZoom、Googlemeet等っていうのが書かれてるんですよ。恐らくメインはGooglemeetの方を使われてると思うんですけれども、あえてZoomをここに載せているのはどういった意味があるのでしょうか。すいません、その2点をお願いします。

○天野教育長

はい、日吉参事。

○日吉学校教育課参事兼指導主事

はい。それでは1点目の御質問につきましてですね、ありがとうございます。この回数をどう示してもらおうかというのは非常に悩んだところではございます。ただ、それこそプロジェクト会議の中で、学校からの意見としてまずはやっぱり使うこと、それが本来の目的ではないのですけれども、そこをやはり示すことで子供の方がむしろ慣れるのが早かったりするっていうこともあって、そのことで教師が後押しされて、そして使い方について学んでいくというようなことも起こってくるだろうということで、そこを目標としようということです。ただ、ここも機器の操

作に慣れている人とそうでない人というのは違いがございますので、この数字は非常に悩ましいところではございました。毎日ではちょっと負担が大き過ぎるだろうということで、最低このあたりの数値目標で出して、とにかく触れるっていうことから始めてもらえればということです。子供たちの反応からもその相互作用で慣れていって、それこそ先ほど説明の中で申し上げましたけれども、最初はちょっと抵抗のあった今年度の取組につきましても、今ちょうど6年生の報告の中で、朝出しておいて、あとは休み時間とかもういろんな場面で使っているそうです。これは特定された学校だけではなくて、そういうことが徐々に起こってきているということです。それに伴って、情報教育推進リーダーの先生にかなり質問が出るようになったということで、推進リーダーの先生はある意味ちょっとてんてこまいのようです。そういうことで、一応これがラインとして、これぐらいかなっていうところの思いを込めております。

○天野教育長

はい、城島さん。

○城島教育総務課主査

先ほどの2点目のZoomとGooglemeetのことについて御説明いたします。委員から御説明がございましたように、今回のクロムブックに関しましては、Googlemeetがもともとプレインストールされておりますので、市教委としてはGooglemeetというところで統一を図っていきたいというふうに考えております。ただ、あえてZoomと書かせていただきましたのは、今回のGIGAスクールで全ての先生方にタブレットを触っていただくこととなりますけれども、元々Googlemeetに触れている先生方というのがほとんどいらっしゃらない。小6・中3のタブレット導入のときにも、Zoomは何となく知ってるけれどもGooglemeetは初めてという先生方がほとんどでございましたので、今まで自分が使ったことのあるツールの方がスムーズに使えるところもありましたので、Zoomというところも併記をさせていただいている状況です。

○天野教育長

戸田委員。

○戸田教育委員

はい、ありがとうございます。最初の回数については、恐らく今年度ならではの悩み、次年度以降はまた別の悩みを抱えることとなるかもしれません。事例が解決するようなことだと思っているので、うまくスタートを切れることを願っております。

○天野教育長

はい。前回の議会でも低学年はどう使うのかというような質問も出ておりましたが、昨日実はICTの県の会議でリモートで参加をして、佐賀市の校長代表でお見えになった方が話されたんですけど、「心配は何もありませんよ。もう出したら子供はすぐに慣れます」と言われました。もう心配ありませんということです。その学校は全ての子供に持たせているんだそうですけれども、全然そういう心配はなくて、子供たちは慣れるのが早いのでそういう心配はございませんと言われました。いろんな会社関係のドリル学習なんかも出てますので、例えば朝のドリルなんかもどんどんすればできるようになるというふうに思います。ドリルの時間がありますからね。今まで配ったりしてさせていたんですけど、早く慣れていくんじゃないかなというふうに思ってますので、あとは来年度の流れを見ながらということです。今年はいろいろ大変でしたけれども、そういう気持ちでおります。

もう一つは、小学校6年生と中学校3年生にまず入れて、そして今プロジェクト

を改良してこれだけ揉んでしてきたことが、来年度きつと活かせるだろうというふうに思っています。だから、各学校の情報教育推進リーダーを中心にやっていくんじゃないかなということと、ICT 支援員もこれだけ計画をして配置するようにしますので、その辺を中心にしながら行っていきたいというふうに思っています。もう一つ、県の教育長さんも「プロジェクト E+」ということで、確実に県からの研修をして支援をしていきますということです。それで学校教育課の方にそういった形で指導主事を置くということで、各地域に回すということで二重、三重の体制をするというようなことを聞いております。そういった意味でも、しっかり取り組んでいきたいというふうに思っております。以上ですが、他に何かありましたらお願いします。はい、吉原委員。

○吉原教育委員

はい。GIGA スクール構想、これを有意義にですね、一つの教育のツールとして進めていただきたいと思います。ちょっと内容がこれと違うかもしれませんが、教育委員会が当然旗振り役として ICT の利活用ということで中心となって進めていくわけですけれども、まずもってこの教育委員会の会議もそうですけれども、自分たちがタブレットを持って ICT を活用するという状況が全くないというか、6 年ぐらい前はまだ総務課の方でもペーパーレス化ということで、事業の計画の中にペーパーレス化推進ということで書かれてあったと思うんですが、だんだん尻すぼみになってですね。当時タブレットを持ってきたこともあるんですけども、データはあげられないということで自分のタブレットにそういうデータはもらえなかったのもあるんですけど、そういった意味でペーパーレス化も含めてなんですけれども、自費でいいのでタブレットを自分たちも持って、ある程度使いながら良い悪いというか、その良さ、また新たな発見とかがあると思います。さっき言われた Googlemeet ですかね、そういうのもたまに試験的に使うとか、先般も校長会をオンラインでされたというのが記事にも載ってございましたけれども、時代がそういうふうで確定申告がスマホでするように促すような時代になってきましたので、ぜひともそういう考え方も一つ入れて推進した方が、旗振り役がそういうのにあんまり動いてないというのはどうかなと思いつつながら、もし考えていただけるのであれば進めていった方がいいと思いました。ちょっと意見として言いました。よろしく願います。

○天野教育長

貴重な御意見いただきました。何か執行部の方からいいでしょうか。はい。先般 1 月の校長会をリモートでやったということで、新聞の食いつき具合もすごくて、佐賀新聞のライブにも載ったということでですね、やっぱり今吉原委員が言われたように、我々もそういった形でやっていかなくちゃいけないというような気持ちでおります。教育委員会の方も実はちょっと北小の余った分をお借りして、校長会はそのらを使いもしたんですけど、実際市役所の方もそれ専用のノート型パソコンも整備しています。昨日もそれを使ってやったんですけども、来年度は増やすような方向もありますし、教育委員さん方にもタブレットを持っていただいてっていうようなことを考えながら、そういったことも踏まえて今後 ICT 化に向けて我々が旗を振っていかなくちゃいけないという気持ちでおります。その辺については、ペーパーレスが言われていた中でなかなか進まないのも事実だということで、この教育委員会だけじゃなくて、市の会議なんかを見ててもなかなか難しい部分もあるのかなというふうに思っています。ただ、最近読んだ本ではやっぱりタブレット端末を子供に持たせて、もう教科書を持たないでってなると、必ず学力が落ちますよっていう

のがあってました。やっぱり子供はハイブリッドで、タブレットもいるしノートも必要だし、書くのも必要だということです。ノートがなくなるとかなり学力が落ちますという専門家の意見が多く載ってましたので、そういうところも含めながら、しかし仕事は効率的にやるということで、ペーパーレスも含めて情報化推進をしていかなくちゃいけないというふうに思っています。貴重な御意見だというふうに思っています。ありがとうございます。他にいいでしょうか。それでは議案第4号GIGAスクール構想の実現に向けた計画について御承認いただくということでいいでしょうか。はい、ありがとうございます。それでは次に行きます。

次は、実は統括事務長の職務内容の変更に関わったものでして、議案第5号鳥栖市学校職員安全衛生管理規則の一部改正について、議案第6号鳥栖市教育委員会公印規程の一部改正について、議案第7号鳥栖市小、中学校運営支援室運営規程の一部改正について、議案第8号鳥栖市立小、中学校の管理に関する規則の一部改正について、それから議案第9号鳥栖市教育委員会教育長事務委任規程の一部改正については、一括して説明をお願いします。はい、青木次長。

○青木次長兼教育総務課長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

ということで、これだけ規則等を変えなくてはいけないということになりました。今までは事務長がおられて、その上に統括事務長がおられたんですね。しかし学校事務をより円滑にするためには、統括事務長がもうちょっと事務長の立場として下りた方がいいということで、共同実施の取組の活性化を図るというようなことです。今まで県内は5名いた統括事務長を6名に増やして、そして入っていただくということで、これだけ改正が必要になってきたということになります。何か御意見・御質問等ありましたらお願いいたします。いいでしょうか。はい。昔は各学校に1人ずつ事務長がおられたんですね。だから、大きな学校は大変だけど1人の事務長が頑張る、小さな学校も事務長がいたので、異動では小さな学校の方が希望が多かったです。仕事量が全然違いますからね。1名1名でやってたんですけど、それじゃあんまりだろうということで、やっぱり事務の共同実施で組織的にやった方が全ての面で上手くいく、購入したりそれから発注したりするのもまとめてした方がいいということで、佐賀県が全国的にもものすごく早く進んで、この共同実施の支援室というのを作ったんですね。だから、今こう見ていくと、事務関係は西部は11名おり、東部は8名いるんですけど、それが全部一つとなって仕事して、それから新採の研修も行うということで、非常にこれはありがたい制度だなというふうに思っています。みんなが一斉にやる、その中に統括事務長が今までは上にいたのを、もう一つ中に入れて内容を活性化させていこうということだそうで、そういったことでやっていくということですので、またよろしくお願ひしたいというふうに思っています。それでは第5号から第9号までの議案について、御承認いただくということでよろしいでしょうか。はい、ありがとうございます。

それでは報告事項をお願いします。はい、松隈課長。

○松隈生涯学習課長兼図書館長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、八尋係長。

○八尋生涯学習課長補佐兼生涯学習推進係長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございました。貸出し冊数・利用者数の推移と、隠れた善行者について、何かいいでしょうか。はい、吉原委員。

○吉原教育委員

ちょっと素朴な質問なのですが、小学校の隠れた善行者で旭小学校が入っていないのは何でかなと思って。

○八尋生涯学習課長補佐兼生涯学習推進係長

毎年実施しているんですけども、今年はちょっと該当者がいなかったということで、去年はあっております。そのときの人数も、1人とか複数人もございます。その年々で違います。

○天野教育長

やっぱり旭小がないのはまずいなというのがあって、そういう場合は事前に声掛けをして、出してくださいって言えば出てきますので、まだ間に合うようでしたらよろしく願いしときます。これはやっぱり青少年育成市民会議等の資料にも載りますからね。きちんとそこは示していただきたいというふう思います。もう一つ私の方からですけども、鳥栖小学校は5年生と4年生ですけど、昔は6年生に指定してませんでしたかね。今はいいんですかね。

○八尋生涯学習課長補佐兼生涯学習推進係長

はい。特に年齢、学年等には今は限らないということしております。

○天野教育長

はい、ありがとうございました。他に報告事項についてはいいでしょうか。はい、それでは次にいきます。

今後の予定についてお願いします。はい、青木次長。

○青木次長兼教育総務課長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

今後の予定について何かいいでしょうか。はい、それでは以上で公開による会議を終了します。

次に、議案第3号鳥栖市育英資金奨学生の選考について非公開で審議をいたします。鳥栖市教育委員会会議傍聴人取締規則第6条の規定により、傍聴者は退席をお願いします。関係しない事務局職員も退出をお願いいたします。よろしく申し上げます。

(傍聴人及び関係しない事務局職員は退席)

(非公開の審議)

以下の議事については非公開 議案第3号 鳥栖市育英資金奨学生の選考について
--

(非公開の議事終了)

それでは、これもちまして2月の定例教育委員会を終わります。皆さんお疲れ様でございました。ありがとうございました。